

目指せ！広島県子ども観光大使

盛会御礼新聞

2016 年 8 月 20 日(土)
廿日市教室



けん玉の魅力を体験！そして発信！！

けん玉の「聖地」廿日市にて、18名の児童が見事修了！
けん玉が、おでこに乗っています。これも立派なけん玉の技です。

広島県廿日市市は、「けん玉」発祥の地です。近年は、「けん玉ワールドカップ」が開催され世界各国から多くの人が参加しています。廿日市教室では、けん玉名人として有名な砂原宏幸先生に、けん玉の歴史や技を教えてくださいました。最後に各グループでの観光動画づくりにチャレンジしました。

当日の講座内容

—開講式—

- 1 砂原宏幸先生のお話と見本演技
 - ① けん玉の歴史
 - ② けん玉ワールドカップについて
 - ③ 子ども観光大使に期待すること
 - ④ けん玉見本演技
- 2 けん玉体験①けん玉の基本技を学ぼう
- 3 けん玉体験②けん玉の応用技を知ろう
- 4 グループで観光動画撮影
- 5 検定試験

—閉講式—

講師：砂原宏幸先生



日本けん玉協会西広島支部長
日本けん玉協会2級指導員、けん玉道五段 はつかいち観光親善大使
(2008年4月～2010年3月まで)

岸田文雄衆議院議員からのメッセージ

衆議院議員
岸田文雄



今年も「目指せ！広島県子ども観光大使」が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。みなさんが住んでいる広島県には、まだまだ知らないたくさんの方の魅力があります。これから自分の目や心で感じてほしいと思いますが、その魅力や素晴らしさを、ぜひ周りの人に伝えてみて下さい。これからみなさんが子ども観光大使を目指され、広島をもっと好きになり大きく成長されることを期待しております。

《講座の様子》 砂原先生による「けん玉の歴史」のお話と見本演技



1年生や初めての子も、しっかりけん玉を楽しみました。

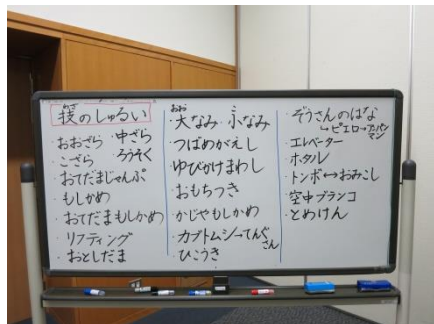


けん玉で大切なことは、「姿勢」・「ひざ」の2つです。



広島県内各地から18名の小学生が参加。

《講座の様子》 けん玉体験② けん玉の応用技を知ろう



教えていただいた技の種類の一部です。技の多さにびっくり。



「象さんの鼻」や「ピエロ」という面白技などを楽しみました。



けん玉でリフティングもできるのです。けん玉は奥が深いです。

《講座の様子》 グループで観光動画を撮影しよう



リーダーがまとめました



グループで相談しました

できる技を使って、グループで観光動画づくりにチャレンジ！グループで相談しながら練習に取り組みました。最後は、創意あふれる素敵な観光動画を完成させることができました。



A グループの発表



B グループの発表



C グループの発表

修了証・観光大使認定書授与



18名が修了し、新たに3名が観光大使として認定されました。

観光動画をごらんください

TOSS 広島のホームページに、けん玉の観光動画をアップしています。右のQRコードから視聴できます。



児童の感想

- けん玉の歴史などの知らなかったことが分かりました。いろいろな技の種類があったので、やってみていと思いました。
- 砂原先生がコツを教えてくれたから大皿ができるようになりました。けん玉が好きになりました。
- 初めてのけん玉だったけど、楽しかったです。難しかった技も、練習したらうまくなりました。
- 6人で動画撮影をしました。リーダーになったので緊張したけど、みんな言うことをよく聞いてくれて、良い動画が撮れました。

保護者の方の感想

- けん玉の歴史や基礎などを教えていただけて楽しかったです。砂原先生のいろいろな技を見ることができて感動しました。親もやりたくなりました！
- けん玉が廿日市発祥ということで、広島の良いものとして誇れるものを親子で経験できてよい一日になりました。
- グループでの観光動画づくりがいいなと思いました。子どもたちの表情が生き生きとしていました。表情や返事の声の大きさから満足感が伝わってきました。